

みんなでつくろう!

とよたの 新しり 博物館

(仮称) 豊田市博物館整備事業

1967年に開館し、

50年以上を、市民の皆さんと歩んできた

郷土資料館が新しく生まれ変わります。訪れる人が笑顔になる、

とよたをもっと好きになる。そんなとよたならではの

博物館を一緒につくりていきましょう。

WE
LOVE
とよた

問合せ

〒471-0079 愛知県豊田市陣中町 1-21-2
豊田市教育委員会 教育行政部 文化財課 (豊田市郷土資料館)

TEL 0565-32-6561 FAX 0565-34-0095

【2019年3月】



豊田市

豊田市に新しい博物館が誕生します。

豊田市では、本市の歴史や人々の暮らしとそれに関わる文化財・自然を守り、育て、未来へ伝えていくために、新博物館の整備を進めています。整備事業のことをより多くの方に知ってもらい、新博物館と一緒につくっていくために、開館に向けて今後も様々な取組を行っていく予定です。



いつできるの？

2023年度中の開館を目指しています。
2019年度以降、設計や工事を進めていく予定です。

どこにできるの？

美術館のとなり、
旧豊田東高等学校跡地
(35,948m²) にできる
予定です。



どんな博物館なの？

豊田市の歴史や人々の暮らし、それらを取り巻く自然について知ることができる総合博物館です。
新博物館へ訪れる様々なきっかけを生み出す交流スペース「(仮称)えんにち空間」が各ゾーンをつなぎます。
また、誰でもいつでも気軽に利用できるよう、くつろげる場所や充実した屋外体験スペースも確保します。

収集・保存部門

様々な資料を収集し、
保存する諸室。

出会い・交流部門

「(仮称)えんにち空間」をはじめとする、新博物館を訪れるきっかけとなるにぎわい交流空間。

展示・公開部門

歴史・文化・自然などの豊田市の魅力を分かりやすく紹介する展示空間。

管理運営部門

職員や学芸員などの作業空間。

常設展示室

特別・企画展示室

体験室(付属棟)

(仮称)えんにち空間

キッズコーナー

ショップ/カフェ

セミナールーム

学校団体や市民の皆さん
自由に調べたり学んだり
できる場。

様々な調査・研究を行う諸室。

※図はイメージです。

2017 Activity

新博物館の方向性を一緒に考え、
利用者目線のアイデアを寄せてもらうため、
ワークショップを実施しました。

第1回 「あつたらいいな！こんな博物館」

実施日 3月19日(日)

場 所 豊田市郷土資料館

参加者 28人

概 要 新博物館に対するイメージや理想像について、グループに分かれてアイデアを出し合いました。



第2回 「博物館を動かそう」

どんな人が博物館に
関わるといいかな?

学芸員、小学生、研究者…
えーっとそれから…

うーん…
考えてみると難しい

とりあえず書き出して
みようよ!

実施日 5月14日(日)

場 所 豊田市郷土資料館

参加者 25人

概 要 誰がどのような役割をもてば
魅力的な博物館になるのか、
グループごとにアイデアを出
し合い発表しました。

第3回 「ねんどでつくるみんなの博物館」

実施日 6月24日(土)

場 所 豊田市郷土資料館

参加者 23人

概 要 未就学児～小中学生を中心
に、新博物館ができるコトや
モノについて、ねんどを使って
自由に表現してもらいました。

まずは郷土資料館を
みんなで見学

何をしてもママが
怒らないといいな…

友だちと遊びに
行きたいなる場所！



「参加者の声」

参加者満足度
約80%
(全3回平均)

子どもたちの大きな夢をかなえてくれる博物館になってほしい。

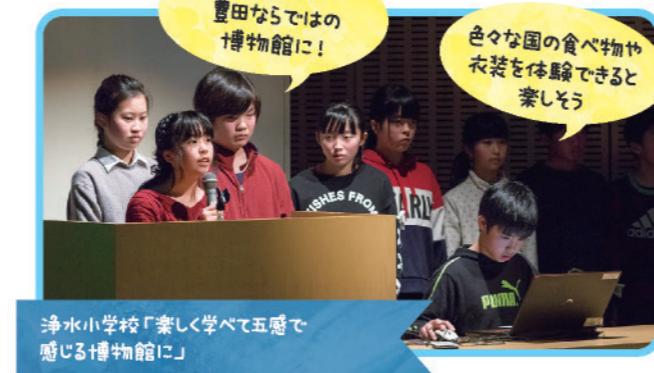
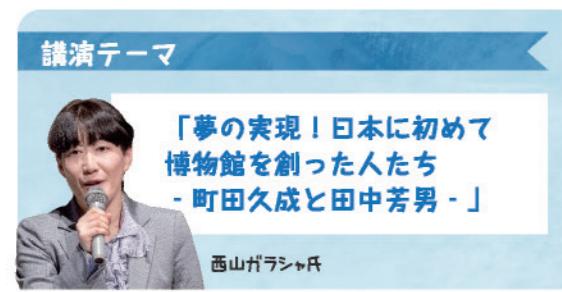
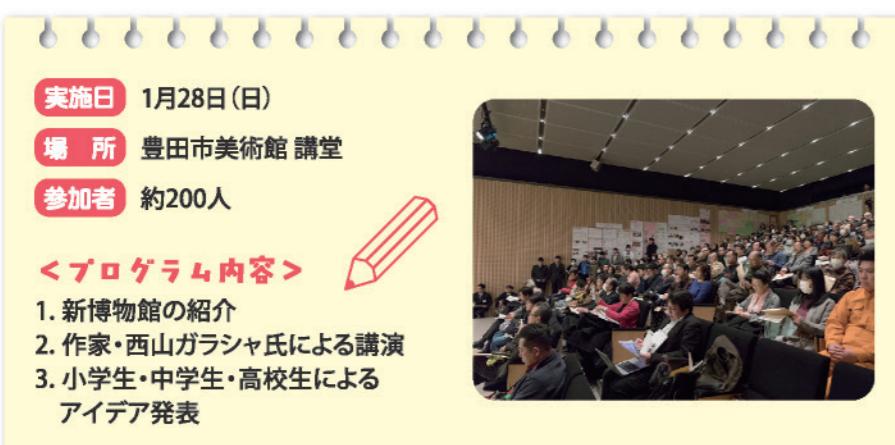
「一般的な博物館」という尺度も必要だと思うが、「豊田市の博物館だからできる」部分や価値観を！

市民の声が具体的に反映されるよう
に継続した場を設けてほしいです。

「箱ものづくりではなくまちづくり」
となるように、「市民が幅広く関わ
れる」今回の機会はよいと思
いました。

新博物館について市民の皆さんと一緒に考え、
理解をさらに深めてもらうために
多彩なPR活動を行いました。

第1回「今考えるみんなでつくる博物館」



市民の皆さんと一緒につくる新博物館を目指して、博物館に関する講演や地域の子どもたちによる
アイデアの発表を行いました。また、新博物館を広く知っていただくために、市内の各種イベントで
体験型ワークショップなどをを行い、たくさんの意見・要望をいただきました。

市内の各種イベントへの出展

実施日	イベント名	会場
2/25(日)	WE LOVEとよたフェスタ	スカイホール豊田
3/4(日)	豊田市民の誓い制定40周年記念シンポジウム	豊田産業文化センター
4/7(土)	平戸橋桜まつり	平戸橋いこいの広場
5/27(日)	ふれ愛フェスタ	豊田市駅前
6/1(金)-3(日)	橋の下世界音楽祭	千石公園
6/23(土)	ミズベリングフェスタ	白浜公園
9/2(日)	矢作川感謝祭	千石公園
9/15(土)-16(日)	ハイブリッド文化祭	豊田東高等学校跡地
9/22(土)-23(日)	とよた産業フェスタ	豊田スタジアム
11/4(日)	朝日丘フェスタ2018	朝日丘交流館
11/11(日)	ものづくりフェスタ	スカイホール豊田

とよたに新しいミュージアムができるって知ってる?

50年間、とよたのみんなでつくる博物館が開館される頃。
いろいろ見る機会があるかもしれません。
みんなが笑顔で、みんなが感動する、みんなでよりっとりになる。
みんなが喜ぶところはヨコハマアーバンパークなどにあります。
今の郷土資料館ってどんなところ? 他の郷土資料館ってどんなところ?

他の郷土資料館ってどんなところ?

新しいミュージアムでほんなことができるの?

いろいろな展示があるの? その他の展示は? おもしろい展示は?

とよたのミュージアムにあつらいいな! 10のキーワード

あそぶ 研究する つくづく つながる まなぶ おこす おこしする かわす かわす かわす

みんなが喜ぶところで見る! 10のキーワードで見ていくよ。

新博物館PR活動の集大成として、2019年2月に 「第2回 今考える みんなでつくる博物館」を 実施しました。

第2回 「今考える みんなでつくる博物館」

実施日 2月10日(日)

場所 豊田産業文化センター 小ホール・多目的ホール

参加者 約270人

<小ホール発表内容>

- 「(仮称)豊田市博物館基本計画」の紹介
- 笑劇派による公演「博物館に行きたけりや?」
- とよた歴史マイスターによる発表

<多目的ホール実施内容>

- (仮称)えんにち空間の試行

※図はイメージです。

地域の子どもたちや先生によるアイデア発表、市内を拠点に広く活動する劇団・笑劇派の公演などのほか、新博物館の目玉のひとつとなる「(仮称)えんにち空間」を試行的に行いました。多くの方に足を運んでいただき、「みんなでつくり続ける博物館」の実現に一歩近づけることができました。



小ホール

劇団笑劇派「博物館に行きたけりや?」

どんな博物館だったら行きたいの?
「今考えるみんなでつくる博物館」

豊田東高等学校「みんなで育てる年表をつくりませんか?」

豊田市博物館に対するアイデア

とよた歴史マイスターの活動について

(仮称)えんにち空間は市民の思いを形にする一つの方法です

豊田市博物館に行きたけりや?

C'mon, baby 豊田市豊田が笑顔であふれる♪

社会科教員グループ「社会科で使いたい博物館の展示」

益富中学校「美濃加茂市民ミュージアムを見て考えた博物館のアイデア」

益富中学校「美濃加茂市民ミュージアムを見て考えた博物館のアイデア」

太田稔彦市長より

「子どもの頃に、自分が住んでいるこの豊田市のことを使いつぶつかつた時に乗り越えられる力になるはずです。博物館はつくって終わりではなく、つくつながらスタートです。もっと多くの人を巻き込んで、私たちの博物館について一緒に考えていきましょう。」

発表者・出展者の声



とよた歴史マイスター

多胡碑研究について企画構想から3年、発表をする場をいただき、又、来場されました皆様に我家の宝、ルーツのお話ができたことに感謝申し上げます。



社会科教員

教師の目標から、子どもが楽しみながら学ぶ空間を目指して展示計画をしました。子どもにとって「楽しい」博物館になることを願っています。



豊田東高等学校の教員

真っ白な状態からスタートましたが、同窓生の方々の協力をいただき、生徒たちの自由な発想が少しずつ形になってきました。実現に向けて、これからも頑張ります!



益富中学校

自分たちで考えた博物館への提案を市長さんや多くの方の前に発表させていただき、貴重な経験になりました。新博物館の設立を楽しみにすると共に、今後も関心をもっていきたいと思います。

